

静岡市富士山火山防災マップ

このマップは富士山火山防災対策協議会が、令和3年3月に公表した「富士山ハザードマップ」の結果を踏まえ、富士山が噴火した場合に想定される被害の範囲を示したものです。

火山災害(特に溶岩流)は水害等と異なり、垂直避難(屋内安全確保)が困難な場合がありますので、被害が**想定される範囲の外への避難を心がけてください。**

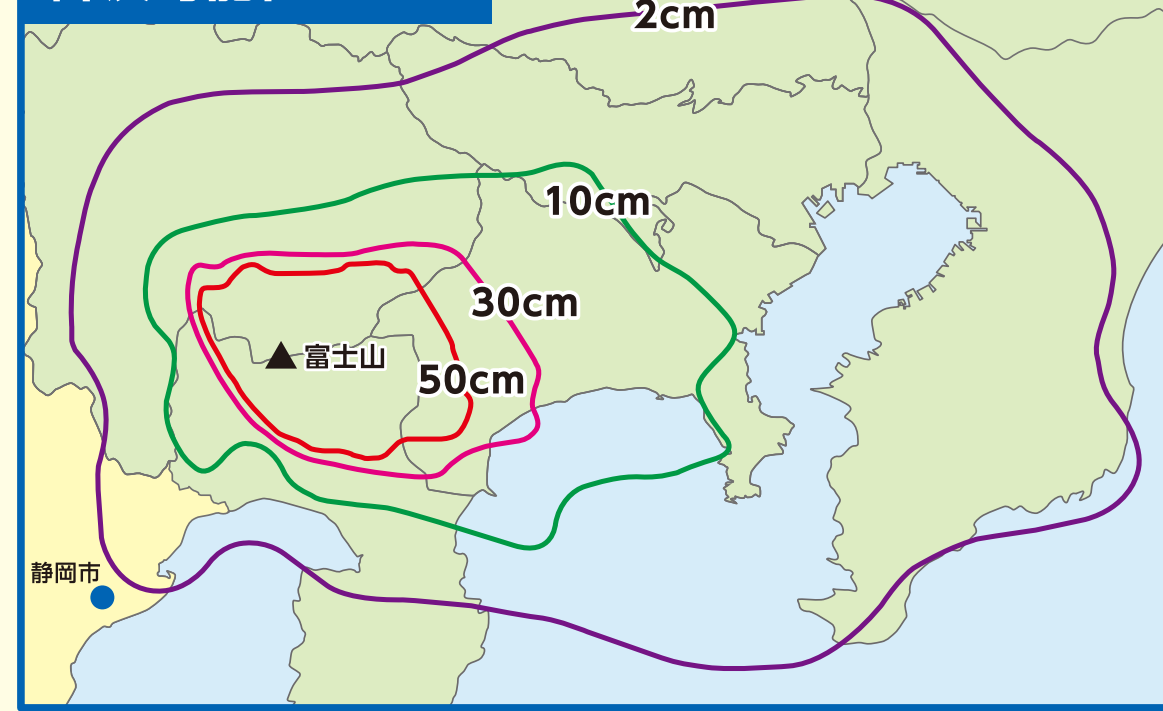
災害時の被害を最小限に抑えるためにも、このマップを家庭や地域でご活用ください。

なお、降灰については降灰可能性マップが平成16年に富士山ハザードマップ検討委員会報告書として示されています。

詳細は以下のアドレスよりご確認ください。

https://www.bousai.go.jp/kazan/fuji_map/index.html

降灰可能性マップ



降灰により想定される影響

- 2cm** 何らかの健康被害が発生するおそれあり
- 10cm** 降雨時、土石流が発生
- 30cm** 降雨時、木造家屋が全壊するおそれあり
- 50cm** 30%の木造家屋が全壊

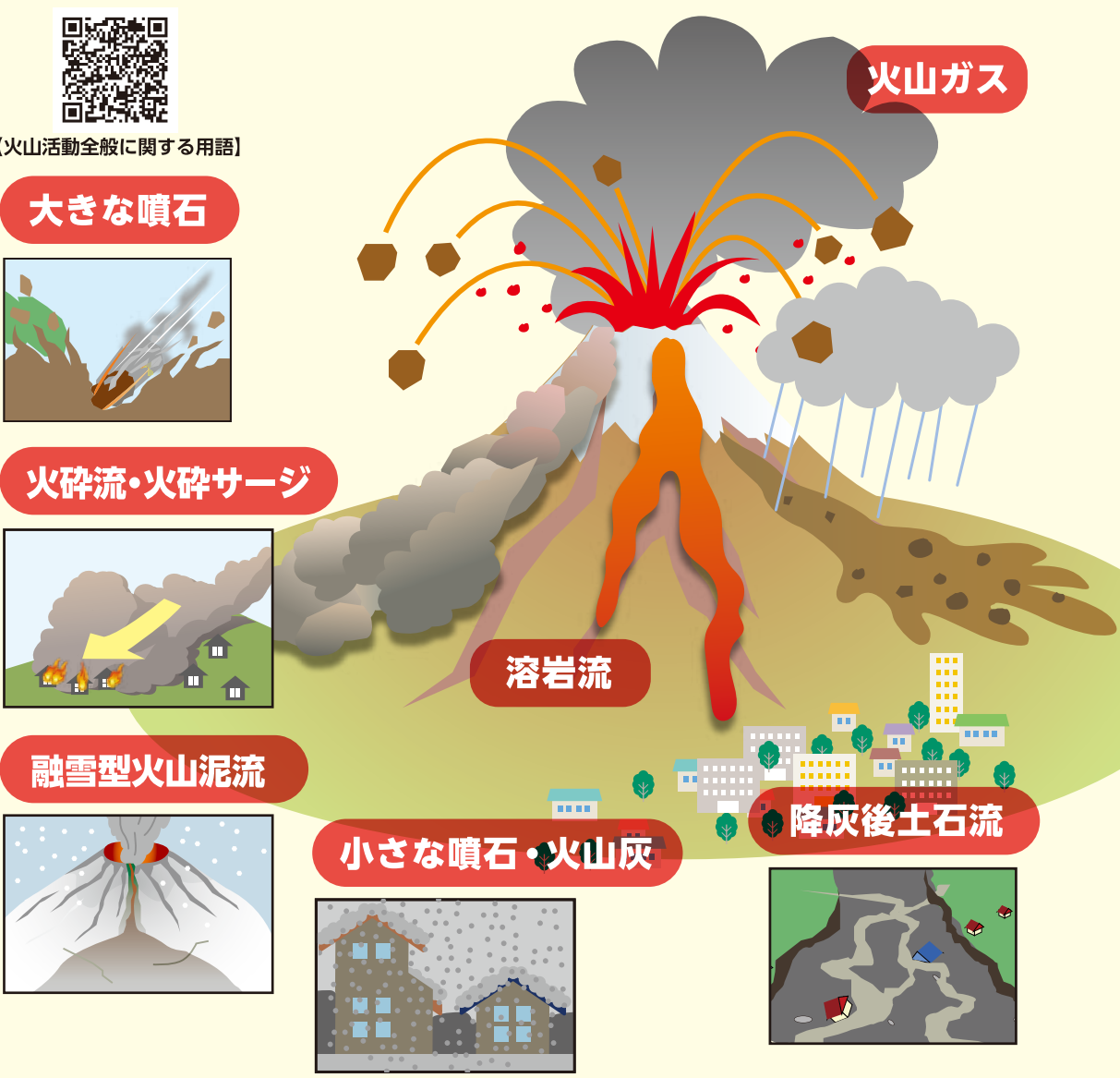
静岡市における想定と対策

静岡市では、清水区及び葵区の一部で2cmから10cmの降灰が想定されています。できるだけ外出は控え、外出する際はマスクやゴーグル等を着用するようにしましょう。



富士山で発生が想定される火山現象

富士山では多様な火山現象が想定されていますが、それらの現象のすべてが同時に発生するわけではありません。静岡市で想定されている主な火山現象は「溶岩流」、「融雪型火山泥流」及び「小さいな噴石・火山灰(降灰)」となります。火山に関する用語や現象は気象庁のHPなどで確認できます。



静岡市に影響を及ぼす可能性のある火山現象

●溶岩流



- 溶岩が斜面を流れ下る現象
- 噴出したばかりの溶岩の温度は900～1200℃
- 木々を燃やし、水と触れ水蒸気爆発を起こす
- 流下速度は、一般的に人が歩く速さ程度
- 徒歩による避難が可能

●融雪型火山泥流



- 積雪期に、溶岩や火砕流の熱で雪が溶けて起きる泥流
- 積もった雪が一気に溶ける
→土石流よりも速く大量の泥流が谷筋や沢沿いを遠方まで流下
- 積雪期の噴火時等には、事前の避難が必要

●小さな噴石・火山灰



- 噴火により噴出した固形物のうち、直径2mm以上は小さな噴石、直径2mm未満が火山灰となる
- 小さな噴石は、火口から10km以上、火山灰は、数十kmから数百km以上運ばれることもある
- 火山の風下側では噴火に気付いたら屋内等へ避難

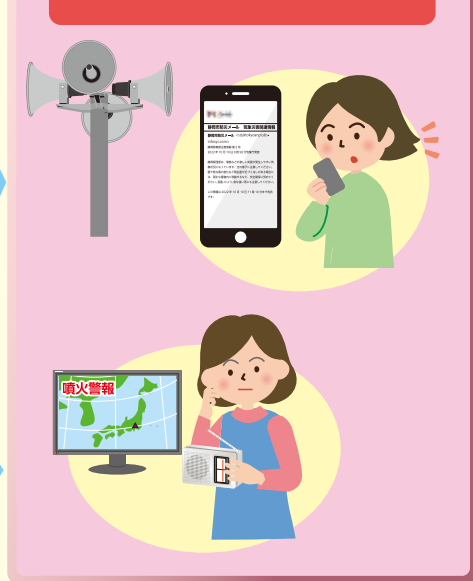
火山情報の収集

噴火警報等は、報道機関・静岡県・静岡市等を通じて、同報無線やテレビ、ラジオ、SNS、スマートフォンのアプリ等により住民及び観光客などにお知らせします。

噴火警報の伝達手段



住民・観光客等



静岡市からの防災情報

- 静岡市防災メール
- 公式 LINE
- 静岡市公式 HP
- 同報無線

静岡市からの防災情報

防災メール

地震関連情報、気象関連情報等をスマートフォンや携帯電話等へお知らせします。



【登録用空メール送信】



【登録手順の詳細】

公式 LINE

静岡市の公式 LINE アカウントでも防災メールの内容を取得できます。防災情報の他に、生活に役立つ情報が配信されます。



【LINE 友達追加】

静岡市 HP

直近に発表された気象警報や避難に関する情報、「こちらは広報静岡です」で始まる同報無線から放送された内容を掲載しています。



【静岡市 HP】

電話案内サービス▶0180-99-5656

「こちらは広報静岡です」で始まる同報無線から放送された、気象警報や地震情報などの直近の放送内容を電話で確認することができます。

富士山の噴火警戒レベル

富士山は噴火警戒レベル1でも噴火する可能性があります。

種別	名称	対象範囲	レベル	火山活動の状況	静岡市において想定される行動	想定される現象等
特別警報	噴火警報(居住地域)または噴火警報	居住地域及びそれより火口側近くまで	5 避難	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	静岡市において溶岩流等の災害による被害が想定される場合、市から対象となる地区に避難指示が発令されます。避難する際は、小石が降ってくる可能性があるため、ヘルメットなどで頭を守るほか、灰を吸い込まないようにマスクやゴーグルを着用しましょう。	●大規模噴火が発生し、噴石、火砕流、溶岩流が居住地域に到達(危険範囲は状況に応じて設定)。 ●顕著な群発地震、地殻変動の加速、小規模噴火開始後の噴火活動の高まり等、大規模噴火が切迫している(噴石飛散、火砕流等、すぐに影響の及ぶ範囲が危険)。 ●小規模噴火の発生、地震多発、顕著な地殻変動等により、居住地域に影響するような噴火の発生が予想される(火口出現が想定される範囲は危険)。
			4 高齢者等避難	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まっている)。		
警報	噴火警報(火口周辺)または火口周辺警報	火口から近くまで	3 入山規制	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	気象庁や市から発表される情報を注視し、避難に備えましょう。可能な場合は、災害が想定される範囲外の知人や親族の家へ自主避難することも有効です。	●居住地域に影響しない程度の噴火の発生、または地震、微動の増加等、火山活動の高まり。 ●影響が火口周辺に限定されるごく小規模な噴火の発生等。
			2 規制	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。		
予報	噴火予報	火口内等	1 留意	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。	マップを活用して、自宅からの避難経路などを確認するほか、備蓄品の確認を行い、災害に備えましょう。	●火山活動は静穏(深部低周波地震の多発等も含む)。

非常持ち出し品

■避難のときの非常持ち出し品

- ☐ ヘルメット ☐ マスク ☐ ゴーグル ☐ 衣類 ☐ 水・非常食 ☐ 常備薬 ☐ 雨具類
- ☐ 防寒具類 ☐ 携帯ラジオ ☐ 通帳・印鑑・カード ☐ 毛布・タオル ☐ 電池・ライター
- ☐ 乳児用品 ☐ 介護用品 ☐ 救急用品 ☐ 懐中電灯・ロウソク ☐ 現金・貴重品 ☐ その他

静岡市役所危機管理総室

054-221-1012

令和5年3月作成

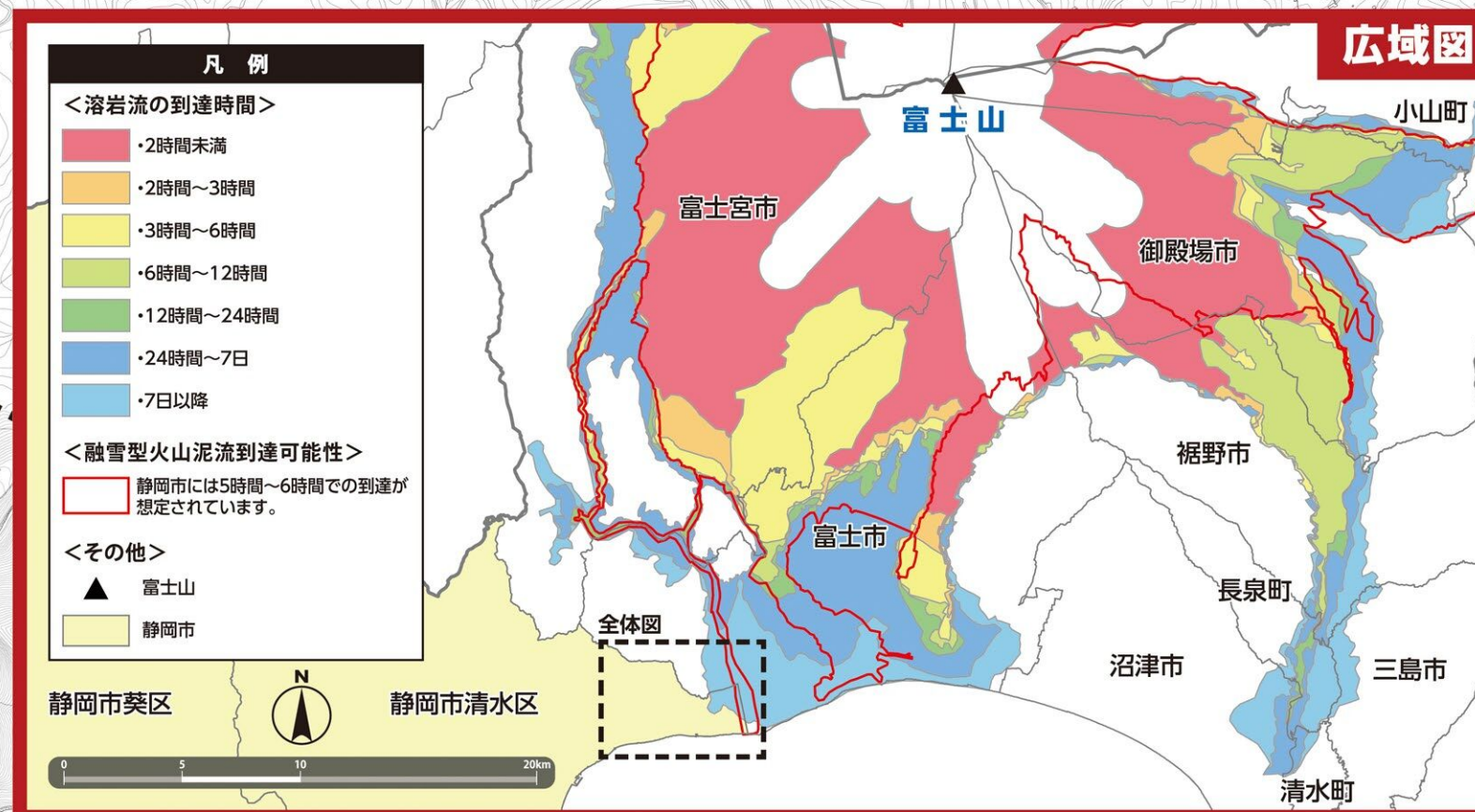
本マップで表示している火山災害

溶岩流

静岡市では、富士山が噴火してから約19日後に溶岩流が到達する可能性がありますと想定されています。避難までには余裕がありますので、確実に備蓄品の確認を行い、落ち着いて避難するようにしましょう。

融雪型火山泥流

静岡市では、富士山が噴火してから約5～6時間後に富士川の沿岸に到達する可能性があります。河川敷等にいる際に富士山が噴火した場合は、落ち着いてその場を離れましょう。



静岡市富士山火山 防災マップ

Shizuoka City Mt.Fuji Volcano Disaster Prevention Map

このマップは、富士山が噴火した場合に、溶岩流及び融雪型火山泥流の影響が及ぶ最大の可能性範囲を重ねて描いたものです。また、実際の噴火活動時には、このマップに示した範囲外に影響が及ぶ可能性があります。

